



第6号 2019年3月13日発行

SC経営士会 業務・広報グループ
日本ショッピングセンター協会 SC経営士会事務局

【SC経営士27期生 誕生!】

昨年開催されましたSC協会主催の第27期SC経営士試験において、58名の方が合格となりました。1月23日(水)にパシフィコ横浜にて「第27期SC経営士認定証授与式」が行われ、認定証が授与されました。同時に、私たちSC経営士会に58名の新しい仲間が加わったことになりました。このSC経営士ニュースでも、27期生を徐々にご紹介させて頂きたいと考えておりますが、ぜひ各ブロック・あるいは各社様にて積極的な経営士相互の交流を図って頂き、その様子を経営士ニュースにお伝え頂きたいと考えております。

ちなみに今回の経営士試験は全部で184名が受験し、その中で左記の58名が合格しました。今後のSC経営士ニュースでは、27期経営士の皆様を少しずつ紹介させて頂きたいと考えております。



27期生の皆様、合格おめでとうございます!!

氏名	所属企業名
池田 祥平	東急不動産SCマネジメント(株)
池戸 光春	イオンモール(株)
石川 清一	JR西日本不動産開発(株)
石川 宏樹	金沢ターミナル開発(株)
磯部 亜矢	(株)丸井
岩下 賢一	(株)ジェイアール東海高島屋
岩本 拓磨	東京急行電鉄(株)
内田 克明	三井物産フォーサイト(株)
梅澤 直人	野村不動産投資顧問(株)
大須賀 章子	JR西日本大阪開発(株)
岡田 慶太郎	イオンモール(株)
岡本 章世	イオンモール(株)
岡本 恭介	JLLモールマネジメント(株)
小川 希人	(株)丸井
小野 伸司	(株)錦糸町ステーションビル
樫根 亮	イオンモール(株)
金森 貴明	(株)ジェイアール東海高島屋
神谷 純	イオンモール(株)
亀田 昇	ビューリック(株)
岸本 敦子	神戸SC開発(株)
後藤 大輔	(株)エフ・ジェイエンターテインメントワークス
小橋 誠	(株)ユニクス
小柳 陽平	イオンモール(株)
酒井 洋平	東急不動産SCマネジメント(株)
菅原 啓太	(株)スペース
鈴木 花乃子	(株)東急百貨店
鈴木 竜二	静鉄プロパティマネジメント(株)
田川 真司	西日本鉄道(株)
竹島 秀紀	中国SC開発(株)

氏名	所属企業名
辰巳 進	(株)千葉ステーションビル
谷村 和則	阪急阪神不動産(株)
為我井 裕美子	(株)三越伊勢丹
塚本 豊	三菱地所プロパティマネジメント(株)
辻井 明威	京都ステーションセンター(株)
出川 久美子	東日本旅客鉄道(株)
時田 泰孝	(株)スペース
富田 聖二	阪急阪神ビルマネジメント(株)
中里 研二	(株)SHIBUYA109エンタテイメント
中山 卓也	(株)関西都市居住サービス
南部 卓也	(株)新都市ライフホールディングス
西田 直正	中国SC開発(株)
貫 晋介	イオンタウン(株)
馬場 隆之	小田急電鉄(株)
濱田 詩織	三井不動産商業マネジメント(株)
東宮 康史	ダイヤモンド・リアルティ・マネジメント(株)
溝口 由実子	キャピタランド・モール・ジャパン(株)
峰川 寛	(株)千葉ステーションビル
茂木 薫	(株)千葉ステーションビル
森田 克伯	(株)千葉ステーションビル
矢口 祐介	イオンモール(株)
安仲 麻子	京王電鉄(株)
山本 憲英	(株)関西都市居住サービス
横手 翼	三菱地所(株)
吉川 大輔	JR西日本SC開発(株)
吉田 武司	三井不動産商業マネジメント(株)
吉元 恭正	鹿児島ターミナルビル(株)
若山 直弘	名古屋鉄道(株)
渡邊 洋一	(株)アトレ

新SC経営士に聞く～第1回～ 磯部亜矢さん (株丸井)

晴れてSC経営士となった27期生をランダムに紹介させて頂く新コーナー。
記念すべき一人目として登場して頂くのは、同一年度にアカデミー受講と
経営士受験を重ねると言うチャレンジを果たした、磯部さんです。

Q.経営士試験の感想と合格の喜びは？

⇒試験受けたら、先輩に通信用テキストを全部借りたんですけど、
白書とマネジメントブックとか合わせたら10センチくらいの厚さになっ
てw二度と受けたくない。と思って勉強頑張りました。意外と
普段から一緒している方が経営士なんだという事になってから気づき！
また、いろんなところでお世話になるのが楽しみです。

Q.今後の抱負を！

⇒皆様にご意見頂戴しながら、新しいSCを作っていく…
(とか優等生な解答でつまらないです?)
EC化が進む中で、リアルが存在意義が問われているという事を日々感じています。
海外の事象や事例を取り入れつつ、未来に向けた店づくりを実現していきたいです。
ひとまずは、英語の勉強頑張ります。

Q.プロフィール

⇒2009年(株)丸井 入社
丸井大宮店 配属(自社ブランドの販売)
2011年 (株)丸井 本社営業部に異動 テナント交渉・店舗のプランニング
2019年に至る
第12期SCアカデミーに在籍中 (入稿時点では卒業できるかまだ不明…)
⇒卒業できることになりました！

Q.3枚の写真について一言。

⇒写真①アカデミー名簿写真(2018年)
写真②NY 1人旅した時の写真(2018年)
写真③3歳の七五三の写真(1989年)



新SC経営士に聞く～第2回～ 櫻根亮さん (イオンモール株)

続いては、ベトナム駐在中に経営士試験の勉強を進めたという櫻根さんです。

経営士ニュースをご覧の皆様、第27期SC経営士となりました櫻根(カシネ)
と申します。今後ともよろしくお願い致します。SC経営士資格の取得は、
私がイオンモール入社時から掲げていた目標の一つでした。
今回、それを取得できたことを非常に嬉しく思っております。

SC経営士試験で最も楽しかったのは、2次試験の論文提出と面接です。
私は「SCプラットフォーム型シェアリングエコノミーの確立」をテーマに
論文を書きました。面接官の方々とそれについてディスカッションできたこと
は、SCビジネスの見識を深めるための貴重な機会となりました。

今後は、SC業界の方々から多くのことを学び、海外現地スタッフへSCに関する
知識を共有し、当社海外事業とSC業界の成長に寄与していきたいと思います。
皆様のご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。
最後に、ベトナムホーチミンへお越しの際は、是非ご連絡をお待ちしております。

■プロフィール (2019年3月現在)

AEONMALL VIETNAM CO., LTD.

General Affairs Department General Manager 櫻根亮

2011年4月～ イオンモール(株)入社。

「イオンモール倉敷」に配属。増床活性化業務に従事。

2013年9月～：「ならファミリー」に配属。プロパティマネジメント業務に従事。

2015年4月～：「アセアン本部(ホーチミン駐在)」に配属。

アセアン3か国の子会社の統括管理業務に従事。

2019年3月～：「AEONMALL VIETNAM CO., LTD.(ハノイ駐在)」に配属。

ベトナム現地法人の管理業務に従事。

特技：バスケットボールとスノーボード

趣味：読書とボルタリング

30代の夢：MBA(経営学修士)取得とベトナム語取得



写真(中)：北海道
「Outrider」での犬ぞり体験

写真(下)：バンコク
「Asiatique The
Riverfront」で鑑賞できるム
エタイショー



【SC経営士会 年次ゼネラルミーティング】

報告者 田部井一哉（17期）

例年は「冬の例会」として開催されておりましたが、今回より「年次ゼネラルミーティング」として、経営士が一堂に会する場として新たなスタートを切りました。

当日は、27期の新SC経営士を含め130名以上の方にご参加頂きました。ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。



今回の年次ゼネラルミーティングでは、従来の例会から形式を変更し、新SC経営士のご紹介とレクリエーションを開催させて頂きました。そのレクリエーションとは、題して…
「新SC経営士対抗クイズ～SCカルトQ2019～」です。SCが大好き（だと思われる）新SC経営士の中から、SCの雑学王を決定してしまおうという新企画でした。



2択形式で、間違えると即敗退。この厳しい戦いを制したのは、(株)錦糸町ステーションビルの小野さんでした。改めまして、優勝おめでとうございます！

(SCカルトQ2019より)

ここはどこ？



A

B

アイオン
オーチャード
(シンガポール)

サイアム
パラゴン
(バンコク)

この写真は？



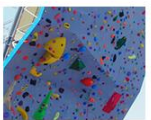
A

B

ピエリ
守山

LCワールド
本巢

この壁は？



A

B

岸和田
カンカン
ベイサイドモール

モリタウン
アウトドア
ビレッジ

■当日のプログラム

(2019年1月23日(水)於 パシフィコ横浜 会議センター 5F)

総合司会 SC経営士会 関東・甲信越ブロック運営委員
 (株)東急モールズデベロップメント 蓮池 美砂 絵

①挨拶

・SC経営士会 会長
 (一社)日本ショッピングセンター協会 顧問 大甕 聡

②副会長・ブロックグループ紹介

③2018年度活動報告・2019年度活動計画

・副会長 清水則昭
 ・副会長 疋田佳久
 ・副会長 三輪美恵
 ・研鑽研究グループ長 山際貞史
 ・業務広報グループ長 田部井一哉

④新SC経営士（27期）紹介・レクリエーション

⑤参加者交流

⑥閉会

・副会長 (株)サンポップ 松野 宏

SC経営士ニュースで好評連載中の「今、見ておくべきSC」。舞台をSCビジネスフェアへと移し、連載で取り上げたSCなどから2019年の「注目すべきSC」としてご紹介。現地責任者の方々からの生の声と、テナント側から見た「出店したくなるSC」の本音、地域連携の仕組みなど、文字通り今見ておくべき、聞いておくべき内容満載の90分をお届けしました。

■パネリスト

- 阪急阪神ビルマネジメント（株）
常務執行役員 SC 第三営業部長・阪急西宮ガーデンズ館長 三輪谷 雅明様
- カワボウ（株） 取締役 SC 営業本部 営業部長 武藤 治彦
- （株）相鉄ビルマネジメント 二俣川営業所課長 服部 大祐

- コーディネーター
（株）トリニティーズ 代表取締役社長 中山亮（22期）
- （株）ストライプインターナショナル 店舗開発本部 開発部部長 遠藤 健

当日は200名以上を集客し、多数の立ち見客も見受けられました。集客が非常に好調だった要因として、①ビジネスフェア初日に実施したこと、②SC協会・経営士会主催という看板があったこと、③パネリスト各SCの知名度と注目度、④各方面での告知（経営士ニュース/SC経営士年次ゼネラルミーティング/各人のSNS等）が奏功したこと、などが挙げられます。

また聴講者の反響も上々でした。「良かった」「非常に参考になった」「施策を取り入れてみたい」「さすがの一言」「早速見に行きたいと思った」「テナントがいたのが良かった」「人数が多すぎて立見席は聞こえづらかった」「マーサを初めて知った（これが一番多かったです）」などの意見が寄せられています。

一方で、登壇者の熱意が高すぎて資料が100ページを超えてしまったこと、時間の関係で紹介できなかった施策があること、トークバトルが十分できなかったこと、などの反省もありました。

次回以降も業務・広報Gで経営士会主催の無料セミナーを担当する予定です。ご意見・ご感想がある方はぜひお寄せください。

また、SCビジネスフェアにおいて経営士会が果たすべき役割について、無料セミナーやブースでのプレゼンテーションに限らず、アイデアのある方は是非お寄せ下さい。



SCビジネスフェア2019 SC協会ブースにて、SC経営士会による

【SC防災・減災フェスタ】

を開催しました！（報告者・中山）

地震・台風・水害など全国的に大きな被害の出た2018年。SCという地域社会の器が今向き合い、考えるべき課題とは。各地のSCメンバーが実体験と共に語る防災トークショーと、災害対策グッズの展示を通じて、安全で安心なSCづくりを、今一度考えるため、SC協会ブース内でトークショーを開催しました。

防災用品の展示では、コンパクト型のヘルメットや最新型ソーラーライト、トイレ用固形材など非常に実用性の高い商品が並び、参加者は熱心に説明を聞いていました。またトークショーについては、事前告知が限定的だったため来訪者数は限られましたが、非常に中身の濃いトークショーが繰り広げられました。

- ①1/23（水）13：15～13：45
「鉄道駅ビル（複合型）の防災と地域連携」
京王電鉄・山路様×トリニティーズ 中山
- ②1/23（水）14：15～14：45
「店舗のインクルーシブデザイン」
丸井・五十嵐様×ザイマックス・平井様
- ③1/23（水）15：15～15：45
「東北単館の防災～3.11から～」
江釣子バル・田鎖様×東京ドーム・田部井様
- ④1/24（木）10：45～11：15
「北海道地震、その時」
札幌駅バセオ・松井様×東急電鉄・今井様
- ⑤1/24（木）15：45～16：15
「駅上SCの防災意識」
アトレ・佐藤様×SCキューブ・平林様
- ⑥1/25（金）10：45～11：15
「風水害への対処」
JR西日本アルビ・今治様×青葉台東急 蓮池様
- ⑦1/25（金）15：15～15：45
「商業施設の未来と防災」
みなみかぜ・ハーレイ様×トリニティーズ・中山

※次年度以降もSC協会ブースにて経営士会としての取り組みを発表する予定です。
展開アイデアなどございましたら、ぜひ業務広報グループへご意見としてお寄せ下さい！



【SCとアウトドアと私（仮題）】 （※カッコイイタイトル募集中です）

このコーナー（不定期連載）では、アウトドア好きな経営士の日常をランダムに紹介させていただきます。仕事から離れたプライベート100%の日常をご紹介します。

第3回も引き続き増井さん（22期）のコラムです。今回のテーマは【**私のお気に入りのキャンプ場BEST4!**】です。SCでモノを購入して、キャンプというコトを楽しみ、そして人生そのものを楽しんでいらっしゃる増井さんのキャンプライフです！

<第1位> 浩庵キャンプ場

ここの魅力は何と言っても、本栖湖の湖畔に立地し、サイトから直接湖にアクセスできるところと、さらに湖越しに富士山の絶景が見えるところです。こちらのキャンプ場からは、条件が揃えば千円札にも使われている逆さ富士の絶景も拝めます。最近では、キャンプブームの火付け役となったアニメゆるきゃんの舞台としても一躍有名になり、混雑度がUPしてしまったところが玉に瑕ですが。。。湖畔に面したサイトからは、目の前でカヤックやSUPなども楽しめ、早朝から湖上散歩を楽しむ方々も見受けられます。

<第2位> ふもとつばら

こちら、魅力は目の前に広がる大きな富士山。富士山のふもとから山頂までの全景が見渡せるのがここの特徴です。朝霧高原に位置し、長淵剛の10万人ライブが開催されたこともあるこの広大な草原と富士山は、1日中眺めていても飽きません。また、こちらは日本全国のおしゃれキャンパーさん達が集まるCAMPイベント「GOOUTCAMP」の会場ともなることから、1年を通じてオシャレなキャンプサイトが多く、他のキャンパーさん達のサイト見学も楽しみの一つです。最近では、冬の利用者も増えてきたようで、私にはまだチャレンジする勇気がありませんが、極寒の中で年越しキャンプを楽しむキャンパーの方々も多くいるようです。

<第3位> 駒出池キャンプ場

こちらは、白樺に囲まれた湖の湖畔に位置し、湖面に映る景色が印象的なこじんまりとしたキャンプ場です。湖畔のサイトはオートサイトではなく、かつロケーションの良いサイトは人気が高いため確保するのが大変ですが、他では見ることのできない神秘的な風景が楽しめるのがここの大きな魅力です。風がなければ、湖面に映る景色が上下対称の世界を生み出してくれます。季節ごとに変る上下対称の世界を求めて、写真撮影の為に訪れる方々も多く見受けられます。近所には、苔の森で有名な白駒池や高見石など、絶景を楽しめるスポットも多く、登山やハイキングの拠点としても便利な場所です。

<第4位> お台場海浜庭園

最後にご紹介するのは、南房総の海沿いの高台にあり、東京湾に出入りする船舶や、飛行機も一望できるキャンプ場です。名称からして、都内のお台場を想像してしまいがちですが、こちらは房総半島の最西端、洲崎灯台の下にあります。江戸湾の本当の出入り口に位置し、江戸幕府が外寇に備えて砲台を建てた、もう一つのお台場であることが名前の由来だそうです。海辺なので風が強いことが多く、自分も撤収時にテントポールを1本破損させてしまったことがあります。穏やかな時は、少し離れた自然の中から東京を俯瞰する感覚が味わえます。

自分もまだまだ未開拓のキャンプ場が数多くあるので、これからも目的地やアクティビティに応じて活用できる素晴らしいキャンプ場を開拓していきたいと思います。SC経営士の皆様のオススメがあれば是非教えてください！

増井紀洋（22期）

1999年 東京急行電鉄(株)入社。入社以来主にオフィス・商業・複合ビルのPM業務に従事。カルチャースクール運営部門に従事した際には、それまでとは反対にテナントの立場で建物オーナーやPM会社との交渉も経験。2012年より沿線SCのアセット管理、PMなどに従事し、その後2016年10月より(株)東急モールズデベロップメントに転向して、社内横断PJや経営管理を担当。2017年10月より人生初めてのSC現場「たまプラーザ テラス」にて日々奮闘中。趣味は、キャンプ、登山、スノーボードなどのアウトドア全般。とにかくアウトドアが大好きで唯一のインドア趣味であるSAXもアウトドアでの練習がお気に入り！



第1位 浩庵キャンプ場



第2位 ふもとつばら



第3位 駒出池キャンプ場



第4位 お台場海浜庭園

新連載 I ～LINK～ SC経営士の輪

この連載では、全国あるいは世界で活躍するSC経営士の皆様を、リレー形式で紹介させていただきます。

前回登場の五十嵐さんからの紹介コメント



岩本 拓磨

東京急行電鉄株式会社 都市創造本部 渋谷戦略事業部 営業部 営業推進課

1984年3月2日生まれ Mail: takuma.iwamoto@tkk.tokyu.co.jp

2007年サッポロビール(株)入社。秋田県、名古屋中心地の営業担当を経てサッポロ不動産開発(株)へ出向。経営戦略部を経験後、恵比寿ガーデンプレイスの広場・ホール運営企画兼飲食店担当、サッポロファクトリー(札幌市)改装・リーシング担当兼アウトドアスポーツ店舗担当を経て、2018年3月より東急電鉄(株)へ出向中。現在は担当の渋谷キャストを中心に、広場活用等イベント企画運営を通じ、渋谷の街づくりを担当。

この度27期としてSC経営士の仲間入りをさせていただき、また、すぐにこのような自己紹介の場をいただき、感謝しております。新卒でビール会社に入社した時には、SC経営士を取得することになるとは全く想像しておりませんでした。現在は、東急電鉄で「渋谷キャスト」という複合施設での企画運営を軸に、渋谷全体の街づくりの一端を担当しております。

趣味でラグビーを続けており、今年はいよいよワールドカップイヤー、「四年に一度じゃない、一生に一度だ」のキーワードのもと、我が街渋谷でも何かできないか日々画策しております(笑)。

100年に1度の大規模開発のさなかにある渋谷ですので、ご興味ございましたらいつでもご連絡下さい！ご案内させていただくとともに、美味しいサッポロビールのお店も準備しておきます！(もちろん、ガーデンプレイスやファクトリーについても、なんでも仰ってください！)



私からは、愛すべきキャラ「岩本さん」をご紹介します。
岩本さんは、恵比寿ガーデンプレイスの商業運営業務を経て、札幌に着任しサッポロファクトリーのリーシング業務全般に携わりました。札幌のSC仲間の間では、カチキャラとして愛され続けていました。

現在は、東京急行電鉄(株)に出向し、渋谷駅周辺の再開発事業に精力的な活動をしていらっしゃいます。(五十嵐)

【SCと競馬と人生と】第2回：スタージョッキーの一言

第23期SC経営士の山路直です。なんと引き続き【競馬】についてのコラム連載！ということで、僭越ながら引き続き誌面をお借り致します。

皆さんもニュースなどでご存知かも知れませんが、2月17日(日)に日本人女性として初めて『藤田菜七子(ふじたななこ) 騎手』がG1レース(※)に騎乗いたしました。現役では唯一の女性騎手が、有力馬(4番人気)へ騎乗するということもあり、当日は前年を大きく上回る6万人もの観衆が東京競馬場に押し掛けました。もう少しで馬券圏内に絡む5着という結果でしたが、今後の活躍が期待される騎乗で大いに盛り上がりました。

そんな注目のレースで優勝を果たしたのは、競馬界の第一人者『武豊騎手』。一時期は落馬による後遺症もあり、成績が落ち込んでいたものの、今年の勝利数・獲得賞金は共に首位を守っており、50歳目前という年齢を感じさせない騎乗ぶりを見せています。

全盛期の頃(約15年前)の武豊騎手はというと、もはや手が付けられない勢いで勝利を重ねており、当然に馬主からは有力馬の騎乗依頼が殺到していました。ある騎手は悔しかったのか妬みなのか、TV番組で「武豊は強い馬に乗っているだけで、俺が乗っても勝てる」と発言する始末でした。藤田菜七子騎手もまた武豊騎手と同様、「女性という注目度があるからこそ、いい馬に乗るチャンスに恵まれているのでは？」と若手騎手の間で囁かれているようです。

ただそういった発言に対して武豊騎手は「じゃあなぜその馬に君が乗っていないのか、それを考えなければならない」と返しています。人並み外れた弛みないトレーニングを積み重ね、技術を磨く ⇒ それを肌で感じている調教師や馬主からの信頼を勝ち取る ⇒ 結果として有力馬に騎乗・勝利する ⇒ 更なる有力馬の騎乗依頼が来る。こういった循環を自ら創り上げることへの意識が欠けている…という趣旨の発言でした。直近では藤田騎手について「努力や活躍ぶりは本当に立派」と認めており、今回のG1騎乗についても「彼女が頑張っただけで掴んだもの」とコメントしています。

SCの運営について置き換えてみると、例えば「あの商業施設は、立地が良いから売上も良いんだよ」なんて呟いてしまうことありませんか？私自身もあります…(反省)。ただ、そういった施設の方のお話を伺えば伺うほど、パートナーであるテナントがどうしたらその力を発揮できるのか、お客様は何を求めているのかということをしっかり想像しながら愚直に取り組んでおり、結果としてお客様・テナントとの信頼関係をしっかりと築き上げている=そしてより良い施設へとさらにパワーアップをしているように感じます。

私の所属するキラリナ京王吉祥寺も今年の春に第一弾、秋に第二弾のリニューアルを迎えます。改装となると器(ハードやMDなどの見える所)に気を取られがちですが、中身をしっかりと濃くして、施設に良い循環を産み出していきたいと思えます。

※Grade1の略で、格付けが一番高いクラスのレースという意味



パークプレイス大分 (大分県大分市・㈱FJエンタテインメントワークス)

今回ご紹介するのは、2002年4月に開業した大分県内最大規模のSC「パークプレイス大分」です。福岡地所グループのFJエンタテインメントワークス社が管理・運営を行っています。

隣接する住宅地のパークプレイス大分公園通りと一体として開発されたオープンモールで、水と緑が多く用いられた施設デザインとなっています。植栽や噴水など、屋外環境のメンテナンスに気が配られており、老若男女だれにとっても清潔感があってリラックスできる空間が醸成されています。

アウトモールを運営している人にとって、植栽や庭園の管理って大変ですよね。カッコ良さ、美しさを保とうとすればコストが増える…。コストを増やして環境を良くしたからと言って、すぐに来館者や売上が増える訳ではない…。直接的な費用対効果ばかりを求めてしまえば、空間的な魅力は向上しない…。

パークプレイス大分・平岡支配人にヒアリングしたところ、やはり開発当初のコンセプトから「屋外環境の魅力を高めて快適に過ごせる施設」をつくらうという意識が高かったとのこと。その考え方がきちんと踏襲されて、現在も守られていることが、好調な売上を支えているのだと感じました。

パークプレイスは山？岡？の上にあります。初めて訪れた感想は「よくこんな場所に造ったな…(笑)」でした。駅からも遠くアクセスが良くない立地で現在も売上を伸ばし続けている要因は、一にも二にも「運営レベル・運営意識の高さ」にあると強く感じました。福岡地所グループの運営するSCは、どこも敷地内環境やオープンモールへのこだわりが強く、このパークプレイス大分でも、その社風やDNAが存分に発揮され、滞在快適性に優れた空間が保たれているのです。

平岡支配人にお話を伺った中でもうひとつ印象的だったのは、人材確保への意識です。支配人曰く「他施設の事例など、気になったものは何でもまず実行してみる!」「やってみて効果があったものを続けていく」「テナントさんの状況から考えても、パークプレイスの立地条件から考えても、人材確保が最も重要な運営課題であることは間違いない」とのこと。

他社SCでの対策をヒアリングするだけでなく、テナントスタッフにも直接ヒアリングを重ねて、実行できることは何でもチャレンジしているそうです。休憩室にWiFiを整備してマッサージチェアを置き、合同の採用キャンペーンをディベロッパが主導したり、継続勤務に対するノベルティを付与したり、懇親パーティーの回数を増やしたり…。スタッフ研修の回数を減らして採用強化と定着率向上に予算をシフトしているとのこと。お話を伺っていて、机上の論理や施策ではなく、現場の状況に応じてスピーディーに意思決定して実行する、その行動力を感じました。

決して簡単に訪問できる場所ではありませんが、九州に行く機会がある方は訪問する価値のある施設だと断言できます。同エリアにあるトキ八わさだタウン、アミュプラザ大分も含めて視察して回ると良いと思います。(田部井)

開業	2002年4月25日
所在地	大分県大分市公園通り西二丁目1番 他
事業主体	福岡リート投資法人
運営管理	㈱エフ・ジェイ エンターテインメントワークス
HP	http://shop.parkplace-oita.com/

平岡支配人(写真右)よりコメント
「九州最大級エンターテインメントSCに遊びに来てください!!」



【編集後記】

早いもので、SCビジネスフェアから、もう1ヶ月。お忙しいなか、準備、運営に携わった皆様、この場をお借りし、改めて御礼申し上げます。経営士会主催の防災・減災フェスタでは、凶らずも災害を経験し、その対応に陣頭指揮をとったみなさまの経験談から、非常時にこそ問われるデベロッパーの姿勢や、お客さま、ショップ、地元をはじめ、日頃から我々を取り巻くステークホルダーとのコミュニケーションの重要性を、あらためて認識することとなりました。

そのあと、ふと思い出したのが、昨年秋、全米オープンで優勝した大坂なおみ選手の姿勢でした。「祝福の場」であるはずの表彰式でプーイング、それでも大坂選手からは対戦相手や、周りへの感謝の気持ちを真摯に伝えていました。それをきっかけにプーイングが歓声に変わったのは、皆さまご存知の通りです。

「楽しい場所」であるはずのSCで、凶らずも起きてしまった災害、被災したスタッフもいるなか、それでも示された姿勢が、お客さまへの感謝であり、それが臨時の携帯充電コーナーや、一刻も早い営業再開への動きとなって現れたのではと。

共通しているのは、テニスであれ、担当SCであれ、心から打ち込むことのできる、大好きなものであること、そしてそれを続けられる環境や、サポートしてくれる人々に感謝の気持ちを持ち続けて、カタチにすること。

「大坂なおみ選手×SC」強さの共通点、忌憚ないご意見をお待ちしております!

今月も最後まで、ありがとうございました。

(担当:今井)

◆◆◆コラム・自己紹介など大募集!◆◆◆

まだまだ始まったばかりのSC経営士ニュースですが、皆様から多くの反応を頂戴しております。「私もコラムを書きたい!」「経営士仲間が集まったので報告したい!」など、皆様からの活動報告?記事提供?もお待ちしております。下記までメールにてお願いします。
 田部井 ktabei@gms.tokyo-dome.co.jp

◆所属先や部署・役職などに変更がありましたら、お知らせください。

◆「SC経営士ニュース」に対するご意見・ご感想につきましましては、こちらをお願いします。

SC経営士会 業務広報グループ 田部井
ktabei@gms.tokyo-dome.co.jp
 日本SC協会 SC経営士会事務局
skeleishikai@jpsc.or.jp